

第 13 回合同情報交換会を開催しました

～ 272 名参加のグループワークによる事例検討会を実施して ～

年 1 回開催の合同情報交換会が今年も 7 月 29 日 (金) に開催され、今回は「キーパーソン不在な高齢者への対応 ～何をどう対応するべきかを情報共有～」をテーマに事例検討会を行いました。この会は、年々参加希望者数が多く、今年も参加申し込みから 2 週間で定員数に達しました。100 名近いキャンセル待ちがあったことから、急遽、定員数を増やす等の対応で開催しました。



今回は、初の試みとして、各自治体首長、県議会議員をはじめ、医師、地域の医療・福祉・介護・保健・行政の各専門職が一つのテーブルを囲みグループワークを行いました。このグループワークでは地域の連携室相談員の方々と院内管理監督職 26 名がファシリテーターとなって進行したおかげで、各グループで有意義な意見交換ができ、質問もたくさんありました。多くは方々は普段、各自治体首長や医師と顔と顔を付き合わせて話し合う機会がないため、アンケートの欄には「楽しかった」「色々な人と話が出来て良かった」との記載が多く見られました。参加者にとっては貴重な機会となったようでした。

事例は、血族の協力が得られないケースでの急変時の対応を架空事例で話し合い、その事例の対応について、参加者が日ごろ疑問や不安に思っている事を、コメンテーターである行政機関や弁護士等がそれぞれの立場でお話しして頂き、制度的なものから法律的な事までを確認する良い機会となりました。



当院では、年に 1 回この集まりを通して、多くの方々がこの地域の課題を話し合い、少しでも住みよい地域になるよう知恵を出し合っています。今後も当院は、この地域の中核病院として、実り多い研修を企画して行きたいと思えます。

座 長 : 柳井医師会会長、周東総合病院医療安全管理室看護師長

コメンテーター : 柳井市役所高齢者支援課、岩国市役所市民生活部市民協働推進課、平生町社会福祉協議会、山口県柳井健康福祉センター保健福祉企画室、あさかぜ法律事務所弁護士

来 賓 : 柳井市副市長 (市長代理)、周防大島町長、周防大島町長、田布施町長、平生町長、山口県議会議員、柳井健康福祉センター保健環境部長